

眼科診療における IPL光治療の可能性

2021年7月24日(土) 18:15~19:15

仙台国際センター 会議棟2F橘 第5会場



座長 **山田昌和** 先生 杏林大学医学部眼科学 教授

マイボーム腺機能不全(MGD)は欧米ではドライアイ、アレルギー性結膜炎と共に3大眼表面疾患と認識されており、本邦でもドライアイの重症度を左右する重要な因子と理解されている。MGDの治療として様々な方法が試みられているが、なかでも眼瞼に対する直接的なアプローチであるIPL(Intense Pulsed Light)が最近、注目されている。私も含めて一般の眼科医にはまだまだ馴染みのない治療法であるが、マイボーム腺の機能回復と自覚症状の改善に優れた効果を発揮するようだ。本セミナーはIPL治療の理論と実際、実臨床での扱い方について、エキスパートから情報を仕入れる絶好の機会であり、ご興味のある先生がたにはぜひご聴講をお薦めしたい。



『IPLの基本教えます。-MGD治療のNewトレンド-』

演者1 **鈴木崇** 先生
いしづち眼科理事長・東邦大学医療センター大森病院眼科 准教授



『IPL教わりました！それは魔法でした！ -臨床応用と自費運用-』

演者2 **今野公士** 先生 八王子友愛眼科 理事長